



2019年2月14日

Salone del Mobile.Milano/ミラノサローネの併催イベント： 天才レオナルド・ダ・ヴィンチへのオマージュ

Salone del Mobile.Milano / ミラノサローネ国際家具見本市（以下、ミラノサローネ）はレオナルド没後500周年を記念し2つの大規模なインスタレーションを開催：市内では、彼の科学的調査の独創性と先見の明の深さを、フィエラ内では、マエストロの時代から今日に至るまでの、（レオナルドと同じ）イタリア人の経験に基づいたデザインを展示。

第58回ミラノサローネは、ミラノが誇る万能天才が残した**文化と感動**に捧げるべく、レオナルドとミラノの深い結びつきを再認識しながら、**2つの大掛かりなインスタレーションをミラノ市内とフィエラ会場内**で開催します。

レオナルドの人生でミラノの街ほど彼の才能が長きにわたり発揮された街はないでしょう。彼がミラノに住んだ約20年間、ミラノ公ルドヴィーコ・イル・モーロ（本名：ルドヴィーコ・スフォルツァ、当時のスフォルツァ家当主）に仕え、レオナルドの頂点を極めた才能がミラノで開花しました。多くのプロジェクトの中で、**水の研究**は、彼が**芸術家、建築家、科学者、そしてエンジニア**として携わり、レオナルドの万能な天才ぶりを発揮しました。

【アクア】

4月5日（金）から14日（日）10:00～22:00

Conca dell'Incoronata / コンカ・デッリンコロナータ, サン・マルコ通り

レオナルドが木製の水門の設計と同時に工事を監督したとして有名な**コンカ・デッリンコロナータ**内において、特別展示「**アクア（水）**」を開催します。レオナルドのビジョンを、**バリッチ・ワールドワイド・ショーズ**と共同開発し、ルネサンスの名残りともミラノの未来を語ります。

ここでは、**コンカ（閘門：運河の水量を調節する水門）を実際に再現**します。**大きなLEDスクリーンが未来のミラノの窓**となり、**1日の時間の中で移り変わるスカイ**



Salone del Mobile.Milano

ラインを見せてくれます。この構造の下、運河の中にはヴンダーカンマー（驚異の部屋）が設けられ、最先端技術を駆使した映像と音響によって水が持つ美しさ、エネルギー、形を体験できます。

【DE-SIGNO】（デ・シーニョ /ラテン語）

4月9日（火）～14日（日） 9:30～18:30

ロー・フィエラミラノ ホール24

ミラノサローネがレオナルドに捧げるインスタレーションを開催、彼が文化遺産としてデザイン界に残してくれた**デザイン力と実行力**を称賛するイベントです。テーマは、**天才レオナルド**によって開花した**イタリアのデザインの文化**を、**その時代と現代**で比較します。

マエストロがミラノに住んでいた当時、ミラノの街は今日のように非常に活気付いていました。工房からはたくさんのクリエイティブな作品が生まれ、エンジニアや建築は非常に高度なレベルに達していました。**デザインの文化は、レオナルドの才能とイタリア人デザイナーの世界と深く結びついています。**

DE-SIGNO（デ・シーニョ）は、**映画や劇場のシーン**のように魅力的でエキサイティングな手法のインスタレーション。レオナルドのプロジェクトが**ルネサンスの工房**でどう生まれたのか、そして**コンテンポラリーデザインの企業**のデザインにも関連して、**美しいイタリアの文化**が映像と音楽に乗って語られます。

インスタレーションは**ダヴィデ・ランベッコ**が担当。建築家、**アレッサンドロ・コロンボ**による設計。400㎡四方のスペースを占め、高さ6m、幅3mの大きな入り口は**記念碑的な景観**を持ち、彫刻家や画家の手によって全て木で創られた内部は、レオナルドの時代にミラノで活躍した建築家、**ブラマンテ**による**オリジナルのドローイング**や**研究にインスパイア**されています。映画館のような4つの大型スクリーンが、来場者を包み込むような音楽と映像のショーに誘い込みます。

お問い合わせ先：

Salone del Mobile.Milano Japan Press PR 山本幸 yuki@milanosalone.com
press@salonemilano.it